



バナナ園  
グループ

2019年1月号

Monthly

January

# BANANANEWS

WEST

ホームページにも情報満載!

バナナ園



賀正 2019

田園調布学園大学 学生委員長・副委員長に伺いました

## 2019 ミニたまゆり開催決定!

バナナ園グループも参加させていただきます!!

みなさん川崎市麻生区の田園調布学園大学で毎年行われる「子どもがつくる町 ミニたまゆり」をご存知ですか?今年で14回目を迎える地域の子も達が主役のこのイベント、ご存知の方も多いと思います。今回は田園調布学園大学のイベント学生委員長の望月樹(たつき)さん、副委員長の志村曜(ひかり)さん、土屋愛(まな)さんにお話を伺いました。インタビューは当社スタッフで田園調布学園大学のOG川内久美さんです。

川内: 大学OGで今はバナナ園グループのスタッフの川内です、在学中から「ミニたまゆり」は大人気のイベントでした。でも、年を経るごとに進化・成長していますね。まずはイベントの概要・目的から聞かせて下さい。

志村: 地域の子も達と共に学園内に仮想の町をつくり、そこで子ども達が働いたり、お金を稼いだり、そのお金で税金を払ったり遊んだりする体験・参加型のイベントです。町には市役所や警察、病院や介護施設、更にレストランやゲームセンター等が用意され、子ども達はそこで働き給料(この国だけで使える仮想通貨「ユリ」)をもらい、税金を払います、余ったお金で買物や食事、ゲーム等を楽しむことができます。町づくりとともに様々な職業、お金の大切さや社会の仕組みを体験しながら学びます。

川内: HPやパンフレットを拝見すると私が学んでいた頃(2008年卒業)からは随分と進化したようでビックリしています。さてこの「ミニたまゆり」どのようなきっかけで始まったのでしょうか?

望月: 2005年に酒井教授のゼミナール活動の一環でその年の学園祭より、ドイツのミュンヘン市で開催されていた「ミニ・ミュンヘン」の活動に触発され、開始しました。私たちがよく利用する新百合ヶ丘駅とたまプラーザ駅の「ゆり」と「たま」に「ミニ・ミュンヘン」の「ミニ」を付けて「ミニたまゆり」になりました。年々規模が膨らむと同時に市内の様々な団体・法人さんの協力や川崎市教育委員会との連携事業に進化し、3000人以上の来場者を集めるイベントに成長しました。学内で行われる2日間以外にも本番に向けて子どもたちが準備を行う「子ども会議」や神奈川県との協働事業の「かながわ子ども合衆国」、地元との協力して実施する「フレ・ミニたまゆり」等を開催し、行政や他団体と連携で行っているイベントも盛んになっています。私も高校生の時から「高校生ミニたまゆりボラティア」として参加しており、イベントに関わりたくてこの学校に入学しました。

川内: 「子ども会議」「子ども合衆国」? 本番以外にも様々な活動があるのですか?

土屋: そうなのです!! 2月に開催される「ミニたまゆり」の本番に向けて前年の10月から1月のペースで子どもたちを大学に招き「子ども会議」を開催、2月の本番に向け企画を練ったり、イベントに必要なグッズの作成やオープニング・パフォーマンスのミュージカの練習の他、町の規則作りや市長選挙も行います。子どもたちが主体的にアイデアを出し、私たちは子供たちの夢の実現をお手伝いします。一方、田園調布学園大学を運営事務局とし、神奈川県全域にこの「キッズタウン」を普及させるための取り組みを行っています。現在、12の「キッズタウン」と連携を行い、互いに協力し合う共同体(かながわ子ども合衆国)を組織し、各キッズタウンの代表から大統領を選出したり、国旗や国歌、レンタル紙幣等を作成したりなど様々な活動を行っています。

川内: どんどん規模が大きくなりますね!! さて、さて今年の「ミニたまゆり」のスケジュール、そして参加方法は?

望月: 本番は2月の10日(日)11日(月・祝)の二日間、時間は午前10時~16時、場所は勿論田園調布学園大学です。例年大変多くのお子さんたちに参加していただきますが、今回も事前予約制とし、ネットからの申し込み、両日とも各600人のお子さんたちの参加とさせていただきます。詳細は田園調布学園大学 地域交流センターまでお問合せください。今回はバナナ園グループも是非参加してくださいね!!

川内: わかりました!! 企業参加を申し込みました、一生懸命やりますので期待して下さいね。



レストランで働くキッズたち、お給料はミニたまゆりで使える「ユリ」で貰える。税金を払い残った「ユリ」で食べたり、遊んだり、今年からは「ユリ」で貯金も出来る仕組みが取り入れられた。



オープニング&エンディング・パフォーマンスのミュージカの練習をするキッズたち。この他にも劇団「ミニたまゆり」の活動や「子ども会議」や「子ども市長選挙」の実施。更に県内のキッズタウンとの連携による「かながわ子供合衆国」の組織「大統領選挙」の実施等、年々本番以外の周辺イベントも盛んになってきている。



田園調布学園大学の頼もしい後輩たちから説明を受けるOGで当社社員の川内(左)



左より当社の川内(OG)、土屋さん(副委員長)、望月さん(委員長)、志村さん(副委員長)

■お問い合わせ先: 田園調布学園大学 地域交流センター

TEL: 044 (966) 2780 携帯電話: 080 (3214) 8131

E-MAIL: c-center@dcu.ac.jp ホームページ: <http://minitama.jp>

※担当者不在でお電話に出られない場合がございます。

■開催場所: 〒215-8542 神奈川県川崎市麻生区東百合丘3-4-1 田園調布学園大学

■対象年齢: 5歳~15歳(小学生未満のお子様は保護者の付き添いが必要となります。)

■募集定員: 各日600名 ■参加費用: 1日500円

■開催日時: 2019年2月10日(日)・11日(月・祝)10:00-16:00

## 川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」より 狂言教室が佳境をむかえています

暑かった7月から毎月一回、川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」で行われている「狂言教室」も5回目となり、いよいよ皆さん「謡(うたい)」を覚え、「舞(まい)」を付け始めました。狂言は、表現・感情が乏しいと言われる日本の伝統芸能の中にあって唯一原則素顔で演じられるもので、日本人の心を表現する伝統美があり、室町時代の日常語での「謡」は言葉の永遠性を物語っていると言われていました。和泉流十世三宅藤九郎先生をお迎えして、ご入居者と毎回10名ほどの市民の方が参加している「狂言教室」、今回はその流れをご紹介します。開始は午後2時ですが1時頃から市民の方々がいらっしゃるので、その日はこちらから朝からワワ。お集まりになると白足袋と袴に着替えられた先生が現れ、まずは手を温めほぐして整えてからお互いにご挨拶です。次は「謡」のおさらいをひとくさりずつ。「松の舞」というおめでたい「謡」で、始めのうちは音程も平らなのですが、次第に抑揚があるようになり難しくなってくると、先生が扇で示してくださいます。教室が始まった頃は声の出し方がわからないと仰る方もおられました。回を追うごとによく出るようになってきました。「十七八」の「じう」と「寿命」の「じゆ」の区別や「めでた、けれ」の間の取り方などご指導いただきつつ、先生から「皆さん意味を分かって謡われるようになってきたよう」とお褒めのお言葉も。先生ご自身も小学生の頃は意味をよくは分からず音を丸暗記していたそうで、勝手ながら親近感を覚えてしまいます。そしていよいよ扇を持って舞の段階です。扇の持ち方から謡に合わせての舞まで、今回は1/3ほどでしたが覚えることが多くて、お一人ずつ型を直していただきました。お仕舞にまた先生とご挨拶をして、お茶のお時間を過ごされます。今回は先生の弟君である二十世宗家<和泉元彌さん>が生まれた際に作られたという「菖蒲酒」もご披露いただき、眼福(耳も)でした。1月のお稽古は25日、最終回は2月15日<ともに14時~>に行いますので、ご興味のある方はぜひ見学にいらしてください。



←十世三宅藤九郎先生<和泉流>。扇を持って「舞」の稽古、今年の生徒さんは覚えも早く筋がいい?!



## 川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の杜」より お腹いっぱい、食事イベント大成功!

川崎市宮前区のグループホーム『バナナ園生田の杜』では、入居者様に普段と違う物を召し上げて頂く“食事イベント”を定期的に開催しています。今シーズンは2回、それぞれ10月31日はお好み焼きと焼きそば、12月1日は焼き肉を707で調理し、パーティを開催しました。どちらの時も、日にちが近付くにつれ、皆様は「楽しみだね」と気持ちが高揚している様子。イベント前にはお馴染みの、嬉しい日常の光景です。そうして待ちに待ったイベント当日は、昼食の時間帯に合わせ、皆様の食卓テーブルにホットプレートを用意。目の前で調理することによってスタッフと入居者様の距離が近付き、料理についての会話が盛り上がりました。お好み焼きであれば地域による焼き方の違い、焼き肉であれば好きな部位の事など、何でもない話題が楽しく、皆様の笑顔にします。そうしている間に肉や野菜の焼ける音、ソースの焦げつく香りが707を満たしていき、空腹と期待感で皆様の目が輝き出しました。その流れで続々配膳すると、売れ行きは大変好調。あちこちから「お代わり」という声上がり、提供する側の手も追い付かないほどです。イベントの際はいつも、皆様が食べ切れるかどうかという位に大量の食材を用意しますが、毎回ほとんど残ることはありません。見事な食べっぷりに、スタッフも元気づけられます。もちろん料理の味や豪華さもあるでしょうが、前もってイベント告知をすることや、大勢で話しながら食べるというシチュエーションにより、皆様の食欲が増進するのではないのでしょうか。心も身体も丈夫であるためには、まず食べる事。食欲は、他の何よりも確実な健康の指標です。2018年を振り返ってみると、激しい気候の変化を実感される方も多くでしょう。『獄暑』とまで称された夏に比べて、この記事の執筆時期には極端な寒さが迫っています。体調を崩さないためにも、しっかりとお腹を満たしておきたいですね。次の食事イベントを、私たちも楽しみにしています!



これがバナナ園生田の杜特製のお好み焼きの生地やで〜。お好み焼きやけどまあいい!!



焼肉もうまいでえ〜

## バナナ園グループで働きステップ・アップをしませんか? 介護スタッフ募集中

★介護は7イェイ〜未経験だからこそその7イェイが必要です!

### ■募集要項

★職種:ケア・スタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与:① 月給:193,000円〜<夜勤5日含む>

② 時給 1020<無資格>〜1170円<介護福祉士>処遇改善加算交付金含  
※夜勤1回 15,000〜16,000円

★時間:9:00〜17:00 17:00〜翌9:00

★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額50,000円迄

★勤務場所:当社各施設 10箇所の中から通勤しやすい場所を選べます。

●問合せ:(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117

2019年3月新卒社員募集中

会社説明会随時開催中

エントリーはこちらから→



## バナナ園グループ

[グループホーム]

- 川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386 ●第2バナナ園 ☎044-587-1773
- バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101 ●バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361
- のんびり〜す等々力 ☎044-750-9203 ●のんびり〜す ☎044-422-2295
- バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599 ●バナナ園生田の杜 ☎044-789-5691/5692
- バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693 ●バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634



## グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記の各施設もしくは総合案内

044-455-6119



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)  
通算第169号 編集:株式会社アイ・ディ・エス  
川崎市中原区新丸子町734-2 ☎044-455-6119  
<HP> <http://www.bananaen.com/>